

⑦ 金木だより

<p>北五中体連新人ソフトボール 優勝</p>	<p>県中学校陸上競技選手権大会1年女子800m 第1位</p>
	
<p>金木中学校ソフトボール部</p>	<p>金木中学校 小山内 由美</p>

<p>第19回西北五学校給食ポスター展 6年の部特選</p>	<p>板柳地区防犯少年相撲大会中学校1年の部 第2位</p>	<p>第32回西北五美術展描画部門小学校5年 入選</p>
		
<p>嘉瀬小学校 斎藤 美香</p>	<p>金木中学校 渋谷 和樹</p>	<p>川倉小学校 浅利 恵子</p>

<p>北五中体連新人大会陸上男子棒高跳び 第3位</p>	<p>第19回西北五学校給食ポスター展 6年の部入選</p>	<p>北五中学校体育大会相撲個人1年の部 第2位</p>
		
<p>金木中学校 津島 教道</p>	<p>嘉瀬小学校 三上 静花</p>	<p>金木中学校 伊藤 公寿</p>

<p>第32回西北五美術展描画部門小学校1年 準特選</p>	<p>金木地区少年防犯弁論大会個人 第2位</p>	<p>第32回西北五美術展描画部門小学校6年 入選</p>
		
<p>嘉瀬小学校 松川 佳之</p>	<p>金木中学校 池野 篤志</p>	<p>川倉小学校 泉谷 優美子</p>

目覚めの朝野球が終了 A級 金木野球クラブ B級 イーグルス 優勝



▶ B級優勝のイーグルス

朝早くやつと覚めてきた
眠い目をこすりこすりやっ
てきた朝野球。その平成二
年度シーズンの終わりを告
げる表彰式が十月十七日中
央公民館で開かれた。

表彰式には十五チームか
ら代表ら約百人が出席。当
初なごやかに談笑していた
が、順位の発表のときにな
ると場内が一瞬シーンと静
まりかえり、チーム名が読
み上げられる毎に『ウォー
ツ』という歓声とも喚声と
もつかない声と拍手が場内
に響き渡った。

表彰式後の懇親会では、
今年一年間の野球の話に花
が咲き、出席者一人一人が
自分こそが一番と自負した
一日であった。

- ★A級
- ☆順位 優勝 金木野球クラブ
- 準優勝 C I T Y II
- 第三位 男寿シクラブ
- ☆優秀選手 野呂 浩之 (金木野球クラブ)
- 佐々木光弘 (C I T Y II)
- 木下 博文 (男寿シクラブ)

- 渋谷 明人 (あきもとエンジェルズ)
- 工藤 彰 (川倉愛球クラブ)
- 竹内 拓人 (金木町役場)
- 成田 則一 (アポロ吉崎)
- 坂本 一志 (藤枝太陽クラブ)
- ☆サイクルヒット賞 近村 則彦 (C I T Y II)
- ☆ホームラン賞 近村 則彦 (C I T Y II)
- ☆三塁打賞 川口 均 (金木町役場)
- ☆二塁打賞 近村 明彦 (C I T Y II)
- ☆最多勝利投手賞 白川 昌利 (金木野球クラブ)
- ☆B級
- ☆順位 優勝 イーグルス
- 準優勝 朝日クラブ
- 第三位 県信用クラブ
- ☆優秀選手 松田 豊 (イーグルス)

- 中村 健男 (朝日クラブ)
- 黒沼 剛 (県信用クラブ)
- 原田 松彦 (上町クラブ)
- 原田 春彦 (金木町役場B)
- 齋藤 真澄 (下山自動車)
- 木田 忠宣 (喜良市棒球隊)
- ☆ホームラン賞 松橋 真 (県信用クラブ)
- ☆三塁打賞 葛西 光敏 (上町クラブ)
- 角田 昭次 (朝日クラブ)
- 白川 民雄 (イーグルス)
- ☆二塁打賞 津島 穂 (イーグルス)
- ☆最多勝利投手賞 阿部 陽一 (金木町役場B)
- 小林 達弘 (朝日クラブ)
- ★15年連続出場 津島 正彦 (男寿司クラブ)

- 津島 伸治 (男寿司クラブ)
- 工藤 俊一 (藤枝太陽クラブ)
- 工藤 秀光 (藤枝太陽クラブ)
- 工藤 弘美 (藤枝太陽クラブ)
- 福長 勝義 (16年連続) (朝日クラブ)
- 津島 照光 (朝日クラブ)
- 中井 清悦 (C I T Y II)
- 沢田 達男 (C I T Y II)
- 山中 喜弘 (金木町役場)
- 其田 悠司 (川倉愛球クラブ)
- 泉谷 佳世 (川倉愛球クラブ)
- 浅利 正光 (川倉愛球クラブ)
- 其田 寿義 (川倉愛球クラブ)
- ★10年連続出場 畑中 力郎 (イーグルス)
- 米谷 弘明 (朝日クラブ)
- 泉谷 光一 (川倉愛球クラブ)

優勝監督の一言

A級優勝

金木野球クラブ

原田 順一監督



「勝っておごらず」の強い精神で来年もがんばります。しかし、来年が大変だと思ふ。

B級優勝

イーグルス

石川 孝弘監督



念願の初優勝を素直に喜びたい。各自が自己の責任を全うした結果でありそれがチームワークにつながったと思ふ。喜び一杯です。



授与よりさま華子感激

先頃青森市で開かれた県赤十字大会において、赤十字活動発展に貢献があったとして、白川昭枝子氏（金

木南新町）に銀色有功章が日本赤十字名誉副総裁常陸宮華子さまより授与されました。

自衛隊PR看板設置

『自衛官の募集に積極的を協力し、また、国防意識を高揚し、高校生並びに一般市民にも自衛隊の存在を深く認識してもらおう』ため

に、金木高校向かいに、町自衛隊協力会会長である沢田茂氏（写真中央）が自汗を流した。



金木町自衛隊協力会

金木山道町子供会

ラジオ体操普及で表彰

金木山道町子供会（代表 斉藤忠志）が東北郵政局が主催する平成二年度ラジオ体操優良団体に認められ、栄えある県表彰を贈られました。

この表彰は、東北郵政局がラジオ体操の普及向上のため、

○平成二年四月一日現在、ラジオ体操継続実施年数が二年以上

○ラジオ体操参加者が毎回三十名以上

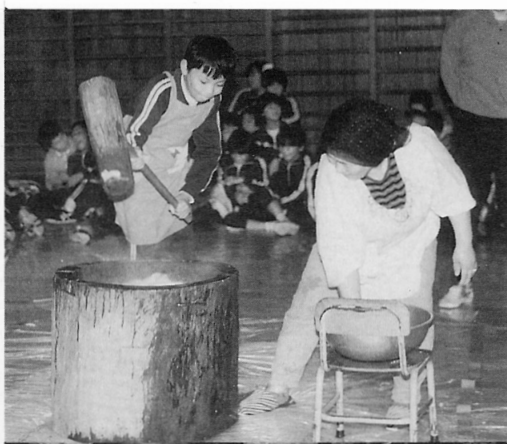
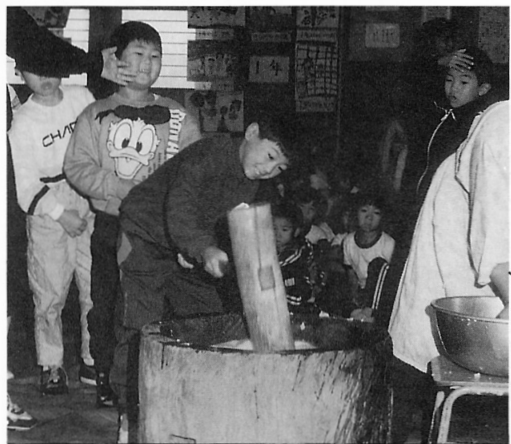
○ラジオ体操実施日数が年間六十日以上

の団体を選んで表彰しているもので、今年度県内では四団体が選ばれただけ。

金木郵便局管内では、初の受賞となります。これを契機に山道町子供会のみならずの発展を望みたい。



▲表彰の伝達を受ける斉藤忠志さん(右)



学校田から 「秋もち」の贈物 嘉瀬小学校 喜良市小学校

税のなんでも相談

商・工業者、一般住民の皆さん、税に関する悩みや疑問がありましたら、ぜひ『税のなんでも相談』を御利用下さい。

委嘱している税理士が担当し、相談は無料です。お気軽に御相談下さい。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関する事、その他記帳や経営など税のことならなんでも結構です。私どもで

◆とき 十二月十一日
13時30～15時30

◆とき 十二月二十七日
10時30～12時00

たたとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与や消費税に関する事、その他記帳や経営など税のことならなんでも結構です。私どもで

◆ところ 金木町商工会

◆ところ 金木町社会福祉協議会

※相談者は予め十二月八日までに商工会（五二―二六一）へお申し込みください。

※相談者は予め十二月二十六日までに社会福祉協議会（五三―二四一）へお申し込みください。

※相談者は予め十二月二十六日までに社会福祉協議会（五三―二四一）へお申し込みください。

国民年金情報

●国民年金の保険料を納めましょう

今年もあと残すところわずかになりましたが、国民年金の保険料の納め忘れはありませんか。納め忘れのある方は、早めに納めて下さい。

活の支えとなるはずの老齢基礎年金が少ない額しか受けられなかったり、最悪の場合には、まったく受けられないことにもなります。もう一度、納め忘れがないか点検しましょう。

金が発生する場合には『一人一年金』の原則により、一つの年金を選択することになります。

もし、納めていないと、不慮の事故などに遭っても障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられません。

●年金の併給調整について
現在の年金制度では、同時に二つ以上の年金は受けられません。本人の選択によって、一つの年金が支給され、他の年金は支給停止となります。

例外として、遺族厚生年金を受けている人が、老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給権を得た場合は「老齢基礎年金+老齢厚生年金」を受けられるか「老齢基礎年金+遺族厚生年金」を受けられるか、いずれかを選択することになります。

病気になったり、事故に遭ってから、あわてて保険料を納めても年金は支給されません。

例えば、障害基礎年金を受けている人が、六十五歳になったときや遺族になったときなど、二つ以上の年

二つ以上の年金が受けられるようになったときは、役場町民課年金係で届出をしてください。

また、納めていない期間が長くなりますと、長寿生

たときなど、二つ以上の年

役場町民課年金係で届出をしてください。

「第四十二回人権週間」

十二月四日から十日まで「第四十二回人権週間」です。

昭和二十三年十二月十日第三回国際連合総会で世界人権宣言が採択されて以来、国連ではこれを記念し、毎年十二月十日を「人権デー」と定め、各国では基本的人権尊重の精神を徹底させる

ための記念行事が行われま

- 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- いじめ、体罰の根を絶とう
- 部落差別をなくそう
- 女性の地位を高めよう
- 障害者の完全参加と平等を実現しよう

「人権週間」にあたり、私たち一人ひとりが、人権

について考え、明るく豊かな社会をつくりましょう。

なお、毎日の生活の中で

お困りのときは、

青森地方法務局

五所川原市 今 正志

五所川原市 喜良市字弓矢形二二の四

沢田 薫 工藤幸栄衛門
嘉瀬字雲雀野二三五 川倉字宇田野五一
五二一三四四六 五七二二三三三

◆特設人権相談所開設のお知らせ◆

と き 平成二年十二月七日午前十時～午後三時
と ころ 金木町役場三階中会議室
相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

交通事故に遭ったら

まず交通事故相談所へ

突然交通事故に遭った場合、動転して何をどうしてよいのかとまどうのは当然です。

特に損害賠償請求や関連する問題解決の交渉には専門的な知識が必要となります。

こうしたときには一日も早く県の交通事故相談所へご相談ください。

県交通事故相談所では、専門の相談員と顧問弁護士を置いて無料で相談に応じています。

守りたいしますのでお気軽にご相談ください。

電話での相談にも応じています。相談は九時から十六時まで

安全器具の普及について

LPガス消費者のみなさんへ

LPガスは大変便利な家庭用燃料として日常生活に欠かせぬものですが、その取扱いを誤ると大きな事故を引き起こすことにもなりかねません。

このような事故は県内で毎年十四～十五件、全国では毎年三百件前後発生し、みなさんの大切な生命や財産を損失させています。

これらの事故を防止するために、消費者の皆さんがLPガスを正しく使うことが大切です。

また、万一の場合、ミス

を補い事故を未然に防ぐには、安全器具の取り付けが極めて有効です。

主な安全器具をここに紹介いたしますので、参考にして

ください。

○ガス漏れ警報器
○ガスが漏れた場合、素早く感知してプザーで知らせます。
○ヒューズコック

ゴム管が抜けたり、切れたりして大量のガスが漏れた時、ヒューズコックが作動し自動的にガスを遮断します。

○コンセント付きゴム管
布ビニールで補強したゴム管の両側にコンセントを付けたもので取り付け取り外しが簡単、確実です。

もし外れたら、内蔵された弁が作動してガスを遮断します。

○ハイセーフ（マイコンメーターⅡ）
ガスメーターとコンピュ

ーター、遮断弁が一体になったもので、常時ガスの使用状態を監視し、異常があった時、ガスを自動的に遮断します。

これらの安全器具を皆さんの家庭でも取り付けて、LPガスの事故防止に心がけ、安全で快適な暮らしを

しましょう。

